

自己評価報告書

平成23年3月31日現在

機関番号：33917

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20530222

研究課題名（和文）プラットフォームビジネスの競争構造と戦略に関する理論的・実証的研究

研究課題名（英文） Economic Analysis on Business Platform Strategy and Competition

研究代表者

南川 和充 (MINAMIKAWA KAZUMITSU)

南山大学・経営学部・教授

研究者番号：10295834

研究分野：商学

科研費の分科・細目：経済学・応用経済学

キーワード：プラットフォーム、競争戦略

1. 研究計画の概要

プラットフォームビジネスを取り上げ、補完性・双方向ネットワーク外部効果といった最近の産業組織論の分析枠組をもちいて、システム製品市場の競争構造と戦略に関する理論・実証分析を行なう。プラットフォームをめぐる市場の二面性 (two-sided markets、多面性 multi-sided)、すなわち、あるプラットフォームを基盤としている複数の異なるレイヤーや補完的な要素について、それらが市場で取引される際に働く相乗効果に着目して、補完的なコンポーネントで構成される市場の編成原理、システム製品産業の競争構造、経済主体間の取引様式、を理論的に解明する。また、プラットフォームビジネスにおける企業の競争行動、企業間の取引関係および市場成果に関する実態調査に基づき、補完製品企業が構築するマーケティング戦略や競争優位性について把握し、それらを規定する要因を実証的に考察する。こうした作業をつうじて、プラットフォーム企業の持続可能な競争優位がどのようにしてもたらされ、こうした産業がどのように進化してきたのか、さらに、今後どのような変革が予想されるかを検討する。

2. 研究の進捗状況

(1) プラットフォームを中心とした補完的コンポーネント製品市場における取引構造、システム製品企業間の競争、互換性および品質選択に関する産業組織論分野における最近の理論的研究の文献展望を行なってきた。この展望作業で得られた知見をベースにして、補完製品の市場構造における「補完合併」と「垂直統合」の下での経済厚生について検討した Maruyama and Minamikawa(2007)の

モデル分析を、より一般的な仮定のもとで拡張させて改訂をした。その成果を、“A Note on the Desirability of Merger among Complements”の論文にまとめて査読雑誌に掲載した。また、複数種類のコンポーネント製品が代替的な競争関係にある状況を想定して同様の問題を検討し、より一般的な仮定のもとで既存のモデル分析の部分に拡張を加え、“Vertical Structure of Market and Product Quality”として発表した。さらに、補完製品市場における、相互に補完的な製品を販売する企業間の合併へのインセンティブ、および混合バンドリングへの規制の効果に関する理論的分析を、“Vertical Integration, Bundled Discount and Welfare”として完結させ、学術誌に掲載した。(2) 宿泊施設や料飲施設といった観光関連産業を想定した補完製品市場での、相互に補完的な製品を販売する企業間における投資へのインセンティブ、および、混合バンドリングを含む価格戦略の戦略的な選択に関する理論的分析を国際学会において報告し、論文としてまとめ、学会 proceedings に掲載した。(3) また、補完的な企業間の取引関係を分析する以上のような理論的枠組を、医薬品業界における競争構造の解明に向けて応用する試みに着手した。具体的には、製薬メーカーとそれを患者に処方する病院（医師）との取引関係を考慮した場合の、先発医薬品メーカーおよび新規参入ジェネリック医薬品メーカーとの価格競争に焦点をあて、いわゆる「ジェネリック・コンペティション・パラドクス」の成立条件について理論的に検討した。

3. 現在までの達成度

当初の研究目的の達成度については、おお

むね順調に進展していると思われる。理由のひとつとしては、市場構造が独占の場合のこれまでの分析を複占のケースに拡張させて取引構造の内的決定に関する研究を進展させたことがあげられる。また、取引構造への規制の効果についても検討を進めることにより、“Quality Choice of Complementary Goods: Asymmetric Regulation is Optimal”の論文として成果がまとまりつつある。さらに、以上のような補完的な取引関係を分析する理論的枠組を観光業界における、観光客と旅行会社と土産物店との取引契約の解明に向けて応用する試みに着手することができた。具体的には、ツアー旅行客市場と土産物業者の間に市場間ネットワーク外部性を考慮した場合の、旅行会社の「ショッピング・コミッション」の設定に焦点をあてた、最適取引契約構造についての理論的検討が進展し成果をあげつつある。

4. 今後の研究の推進方策

ゲームソフト開発メーカーが新規ゲームソフトタイトルをリリースしようとする際の、ゲーム機種を選択する意思決定行動の規定因を実証的に明らかにした分析の成果、“Network Structure of Video Game Software in Japan: Some Empirical Results”については、査読雑誌への投稿に向けてさらにデータ分析の精緻化を行なうことが今後の課題と考えている。

さらに、これまでプラットフォームビジネスとして取り上げてきた市場（ビデオゲーム、携帯電話、医療、観光）において明らかにしてきた競争構造と市場戦略の特性を、市場の二面性の観点から類型化する作業を進めることをつうじて、こうした産業の変革の方向性を明らかにしていきたい。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計7件）

① Masayoshi Maruyama, Kazumitsu Minamikawa and Yusuke Zenryo, “A Note on the Desirability of Merger among Complements,” *Journal of Industry, Competition and Trade*, Vol.11, No.1, pp.57-65, 2011, 査読有.

② Masayoshi Maruyama and Kenichi Ohkita, “Platform Strategy of Video Game Software in Japan, 1984-1994: Theory and Evidence,” *Managerial and Decision Economics*, Vol. 32, Issue 2, pp.105-118, 2011, 査読有.

③ Kazumitsu Minamikawa, Kenichi Ohkita and Hiroyasu Akakabe,

“Price-Quality Competition and Incentive for Unbundling of Hotel Accommodation and Meal Packages in the Tourism Industry,” *Proceedings of the 4th Biennial Conference of the Academy of World Business, Marketing and Management Development 2010*, Vol.4, No.1, pp. 28-33, 2010, 査読有.

④ Masayoshi Maruyama and Kazumitsu Minamikawa, “Vertical Integration, Bundled Discounts and Welfare,” *Information Economics and Policy*, Vol. 21, Issue 1, pp. 62-71, 2009, 査読有.

⑤ Kazumitsu Minamikawa and Kenichi Ohkita, “Incentives of International and Local Hotel Chains to Invest in Congestion-Reducing Activities within a Tourist Destination Region,” *The Proceedings of the Australian and New Zealand Marketing Academy Conference 2009*, 7pp., 2009, 査読有.

〔学会発表〕（計9件）

① Kazumitsu Minamikawa, Caixia Ye and Gefu Yin, “Tourism Taxation and Incentives of Hotel Chains to Invest in Congestion-Reducing Activities,” Business and Social Science Research Conference, 2011年1月3日, Novotel World Trade Centre, Dubai, UAE.

② Kenichiro Yamada, Kenichi Ohkita and Kazumitsu Minamikawa, “An Economic Analysis of the Generic Competition Paradox in the Pharmaceutical Market: The Role of Physician’s Prescription Decision,” Australia & New Zealand Marketing Academy Conference 2010, 2010年12月1日, University of Canterbury, Christchurch, New Zealand.

③ Kazumitsu Minamikawa and Kenichi Ohkita, “The Determinants of Platform Selection in the Japanese Home Video Game Software Industry: An Empirical Approach,” the Midwest Business Administration Association (MBAA) International Conference 2010, 2010年3月24日, The Drake Hotel, Chicago, U.S.A.

④ Masayoshi Maruyama and Kazumitsu Minamikawa and Kenichi Ohkita, “Network Structure of Video Game Software in Japan: Some Empirical Results,” the Australia and New Zealand Marketing Academy Conference, 2008年12月3日, Olympic Stadium, Sydney, Australia.